

平成28年度

学校評価の結果報告

(学校行事の様子)



(部活動の様子)



印西市立印旛中学校

学校教育目標

自ら学ぶ意欲と豊かな心を育み、主体的に行動できる生徒の育成

めざす学校像

- 1 生徒と教師が生き生きと活動する活気あふれた学校
- 2 さわやかなあいさつと歌声の響く学校
- 3 教育環境が整い、落ち着きのある学校
- 4 家庭、地域、学校が信頼で結ばれている学校

めざす生徒像

- 1 自ら考え、意欲を持って学習する生徒
- 2 思いやりの気持ちを行動に表す生徒
- 3 自らを律することのできる生徒
- 4 自分で考え判断し、主体的に行動する生徒
- 5 自分の生き方を真剣に考えることのできる生徒

めざす教師像

- 1 生徒を愛し、生徒とともに歩める教師
- 2 教師として、教育的ビジョンを持ち、常に自分を高めようと努力する教師
- 3 生徒や保護者と真剣に向き合える教師
- 4 生徒の特性やプラス面を引き出せる教師
- 5 組織の一員としての自覚を持って行動できる教師

平成28年度 学校評価

印西市立印旛中学校

[職員、生徒、保護者の評価結果]

上段：今年度

(下段)：昨年度

	職員	生徒	保護者	平均
印旛中学校の教育について総合すれば満足している	3.0 (3.0)	3.1 (2.9)	2.9 (2.9)	3.0 (2.9)

1	教科の学習指導(授業内容, 指導技術など)	2.9 (2.9)	3.1 (3.0)	2.7 (2.8)	2.9 (2.9)
2	個に応じたきめ細かな学習指導	2.8 (2.7)	2.9 (2.8)	2.5 (2.5)	2.7 (2.7)
3	心の教育の取組(道徳の授業や体験活動など)	2.9 (2.7)	3.2 (3.1)	2.9 (2.9)	3.0 (2.9)
4	運動会・合唱コンクールなどの学校行事の取組	3.5 (3.3)	3.6 (3.5)	3.4 (3.4)	3.5 (3.4)
5	将来の生き方や進路指導の取組	3.0 (2.9)	3.2 (3.1)	2.7 (2.8)	3.0 (2.9)
6	部活動の指導	3.1 (2.8)	3.2 (3.1)	2.8 (2.8)	3.0 (2.9)
7	服装やあいさつ等, 基本的生活習慣の指導	2.3 (2.4)	3.3 (3.2)	2.9 (3.0)	2.8 (2.8)
8	交通安全等の取組	3.1 (3.0)	3.2 (3.1)	2.9 (3.0)	3.1 (3.0)
9	学校からの情報発信(学校だより, 学年だより, HP等)	3.8 (3.3)	3.4 (3.3)	3.3 (3.1)	3.5 (3.2)
10	校舎や教室のきれいさ	2.5 (2.4)	2.8 (2.7)	2.9 (2.9)	2.7 (2.7)
11	教師と生徒の人間関係	2.7 (2.7)	3.1 (3.0)	2.9 (2.9)	2.9 (2.9)
12	子どもに関する心配事や悩み事についての相談	3.0 (2.8)	3.1 (3.0)	2.8 (2.8)	3.0 (2.9)

過去4か年 印旛中に対する満足度評価 (職員, 生徒, 保護者の平均)	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
	3.0	2.9	2.9	3.0	3.0

[考察]

○全体の傾向

- ・総合的な満足度評価は、昨年度と同じである。
- ・学年、学級、部活動ごとの経営・活動状況が反映された結果になっている。
- ・保護者、生徒、職員の各項目ごとにポイント差が見られ、各々の思いが評価に表れている。総じて生徒評価は昨年度に比べ、13項目中全ての項目でポイントが上がっている。職員では9項目でポイントが上がった。一方、保護者の評価は、昨年度に比べて4項目でポイントが下がった。学校の様子が保護者に詳細に伝えられていない面があり、学校公開等を積極的に実施していく必要があると考える。

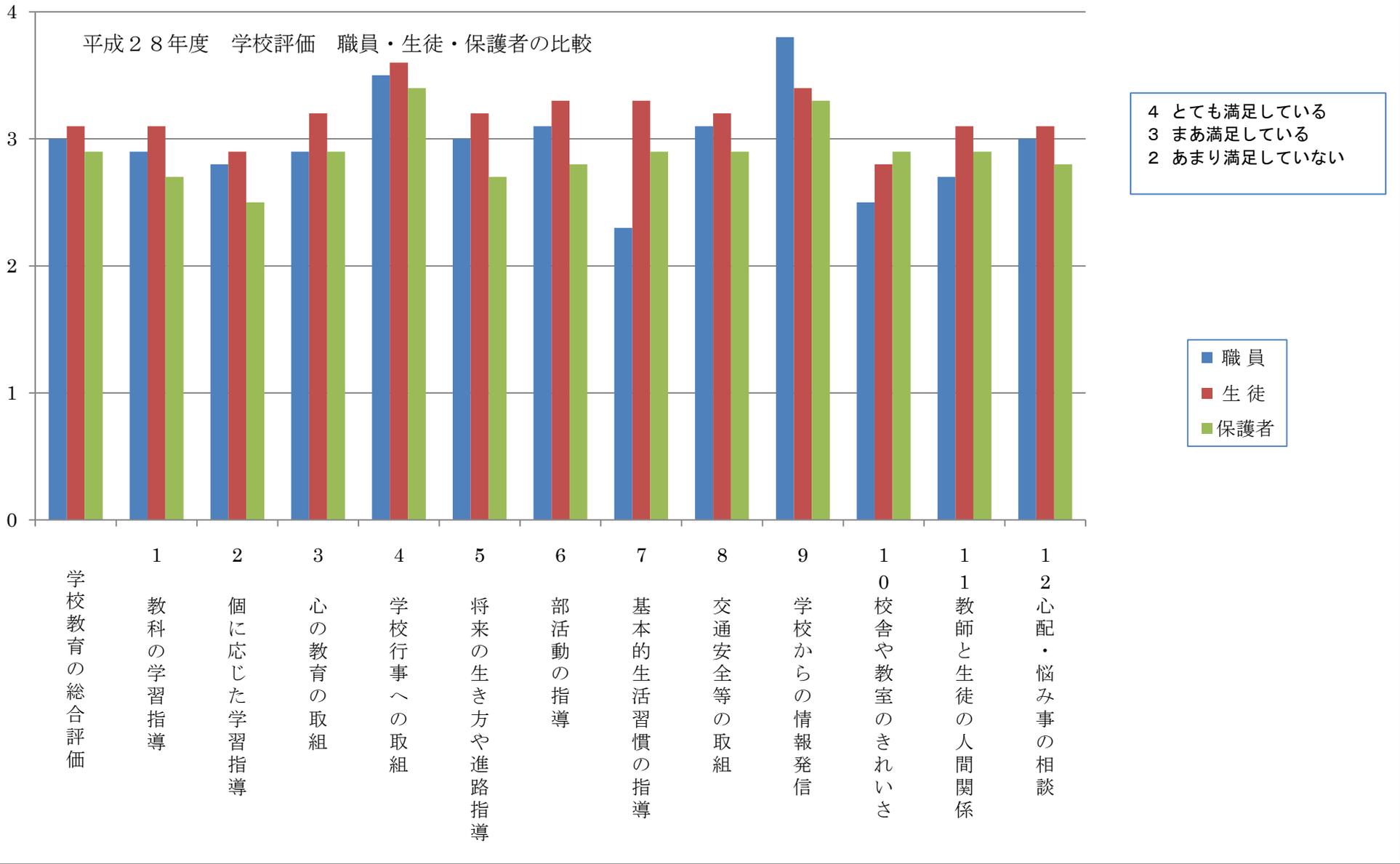
○課題等

- ・学習指導、特に個に応じたきめ細かな学習指導は、職員、保護者ともに厳しい評価が続いている。保護者の評価は昨年度に比べ下がっている傾向である。また、生徒・職員の評価は、若干ポイントが上がっているが、依然として厳しい状況である。保護者の学習指導への期待・関心度の高さに答えるため、職員研修に努めるとともに、指導方法の工夫改善が必要と考える。
- ・「学校行事の取組」「学校からの情報発信」は生徒・保護者・職員共にある程度の高い評価は得ている。行事に対する生徒の主体的な活動が、一人一人の心に響く感動体験につながっていることが伺える。一方で学習指導の充実のための授業時数の確保も考えていかなければならない。
- ・「学校からの情報発信」は昨年度に比べ0.3ポイントが上がった。今後も情報発信方法の工夫と共に内容の充実を図っていき、保護者および地域の方々から信頼を得ていきたい。
- ・「教師と生徒の人間関係」「悩み事の相談」における職員・生徒・保護者の評価は昨年度に比べさらにポイントが上がっている。教育相談の機能を生かした生徒指導の充実を図りながら、生徒と向き合う時間の確保に努めた結果と考える。来年度も一層力を注いでいきたい。

○今後の方針

- ・「学習指導」「人間関係づくり」を来年度も最重要課題として、学校経営の重点目標とする。
- ・保護者の意見欄には、学校に対するご理解や励ましの言葉を多く頂いた。また厳しいご意見やご指摘については謙虚に受け止め、今後の学校運営に反映させていきたい。
- ・今後も保護者や地域に本校の実践活動を見てもらう機会を増やし、保護者・地域との連携強化を図っていく。

平成28年度 学校評価 職員・生徒・保護者の比較



4 とても満足している
3 まあ満足している
2 あまり満足していない

■ 職員
■ 生徒
■ 保護者